

梅田防災スクラム START!

梅田地区の1日の鉄道利用者は約250万人、
南海トラフ地震の30年以内の発生確率は70%以上。
梅田のまちで、日ごろからの備えを進め、
「いざという時に梅田のまちにいる人同士で守り助け合えるまち」
を目指して、「梅田防災スクラム」をスタートします。



梅田地区の人と人、企業と企業、エリアとエリアが、
"スクラム"を組むように、がっちり手を組み協力しながら「梅田で働く人、梅田を訪れる人同士が助け合えるエリアを目指す」という想いと、防災に関する知識があれば、いざという時に自分や周りの人を守ることができるということを、ロゴマークとキャッチコピーで表現しています。

【活動内容】

1. 防災啓発のイラストを用いた情報発信
2. 企業や施設の方々が防災活動を学び合える場づくり



掲出イラスト

「梅田防災スクラム」を通じて、「誰かに助けてもらえる」という受け身の防災意識から「誰かを助ける」という主体的な防災意識を醸成する活動に取り組んでいきます。